

TREND-ONE 計算・図面作成（土地）

TREND-ONE または Mercury-ONE を利用して、地番データを相互連携させることで実データの作成・管理を行います。

※TREND-ONE（Mercury-ONE）の最新版がインストールされているときに使用できます。

連携する項目は、以下の通りです。

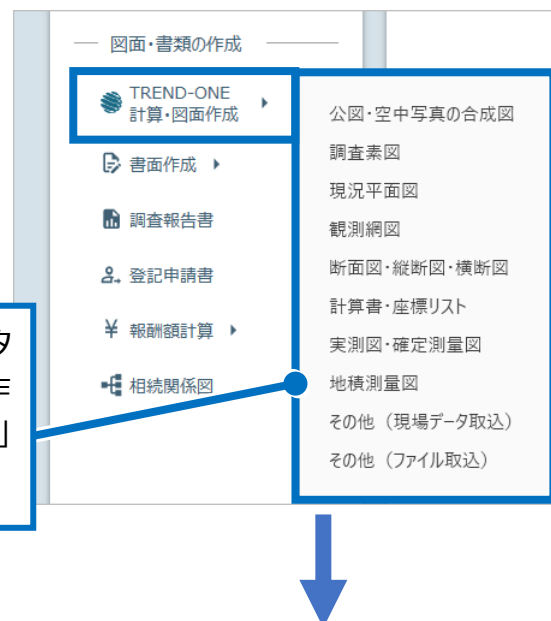
TREND REX		TREND-ONE
不動産番号	⇔	不動産番号
住所	⇔	都道府県、市町村、字・地番
地番	⇔	地番名
公簿地目	⇔	地目（公簿）
現況地目	⇔	地目（現況）
公簿面積	⇔	公簿面積
現況地積	←	直角座標法面積
精度区分	⇔	精度区分
所有者（名前、住所、持分）	⇔	所有者（名前、住所、持分） 6名以上は共有者

01

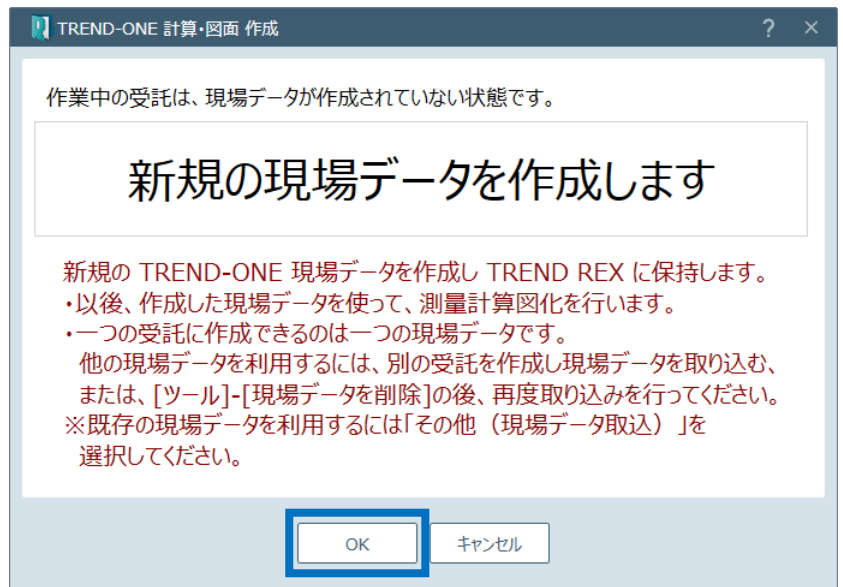
TREND-ONE 計算・図面作成

1. [TREND-ONE 計算・図面作成] を選択し、作成する図面をクリックします。
※Mercury-ONE がインストールされている場合はコマンド名が [Mercury-ONE 計算・図面作成] になります。

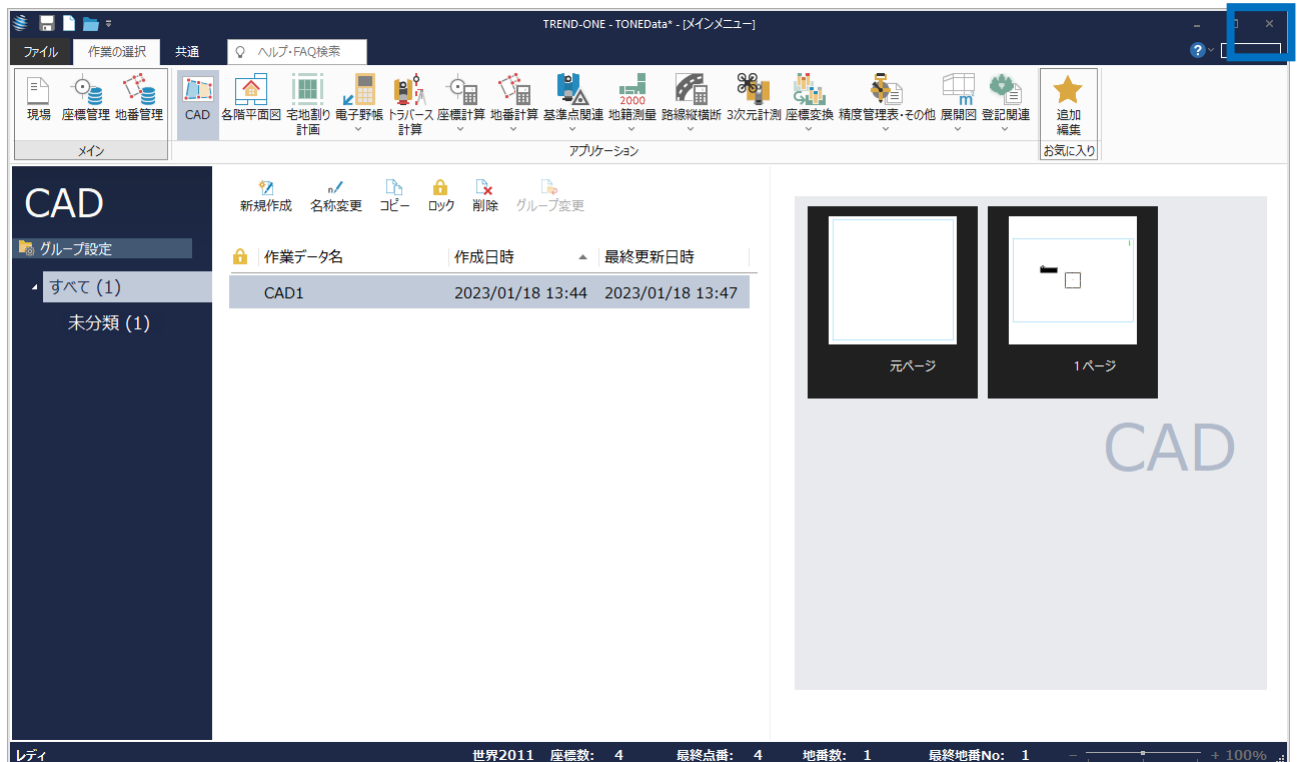
利用する計算・図面は、[設定] - [マスター管理] の [TREND-ONE 計算・図面作成メニュー] で、事件（「土地」「普通建物」「区分建物」）別に変更できます。



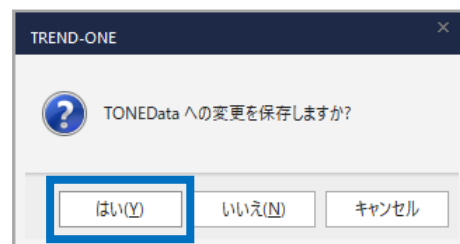
2. 新規の現場データ作成の確認のメッセージが表示されるため、[OK] をクリックします。
※既存の現場データを選択するときは、[その他（現場データ取込）] を選択します。



3. ここでは、TREND-ONE で現況平面図を作成して右上の [閉じる] をクリックします。



4. 保存確認のメッセージが表示されるため、[はい] をクリックします。



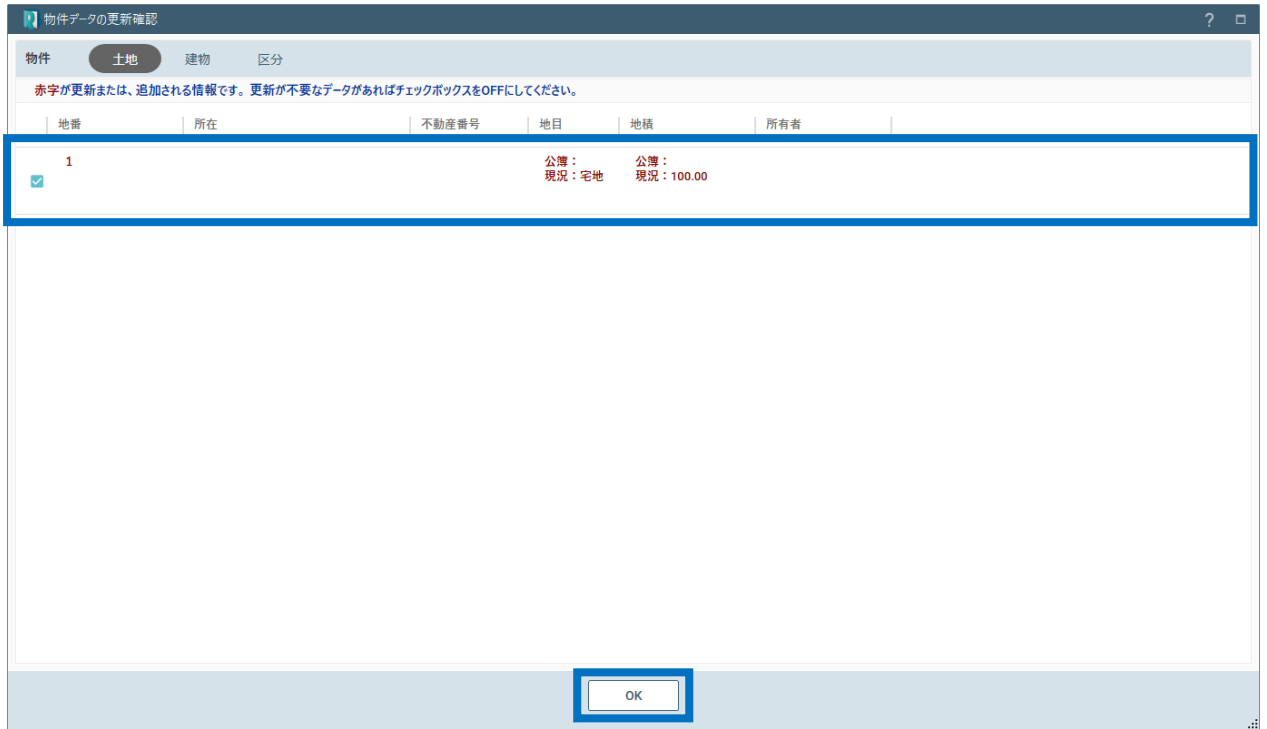
5. 作成した現場データが TREND REX へコピーされます（「更新あり」と表示されます）。
[TREND-ONE 計算・図面作成] をクリックします。



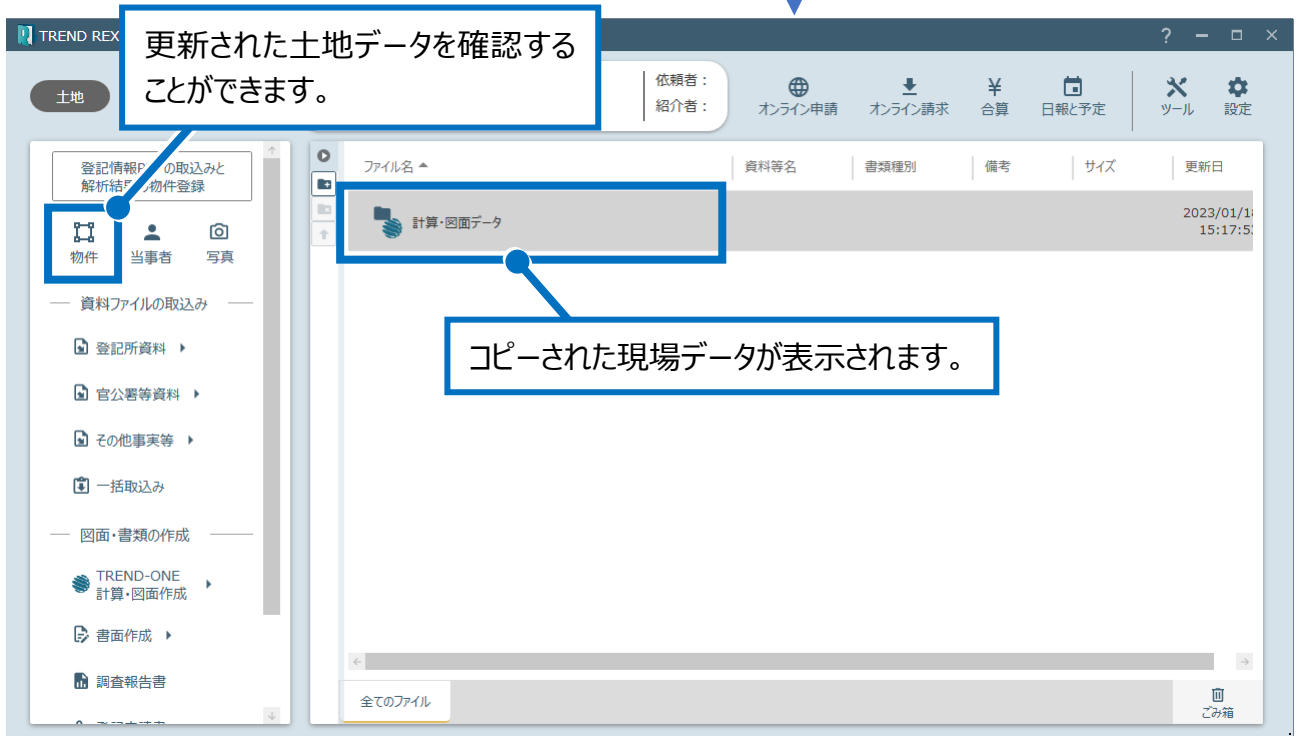
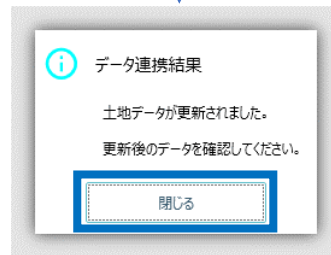
6. 作成データ情報を確認して [OK] をクリックします。



7. 更新・追加されたデータを**確認**して [OK] をクリックします。



8. 確認のメッセージが表示されるため、[閉じる] をクリックします。



02

図面データより tiff 図面の作成

1. 図面データを右クリックして [図面データより tiff 図面の作成] をクリックします。



2. tiff 図面を作成するデータを選択して [OK] をクリックします。

